東京 FAXニュース No.24 2011 8.3 JR東労組東京地本

さようなら原発１０００万人アクション「脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会を求める全国署名」を取り組もう！

「さようなら原発1000万人アクション実行委員会」より
ＪＲ総連・ＪＲ東労組本部に要請がありました！
下記に書かれている趣旨に賛同し、取り組むこととなりました。
原発のない社会をつくるために全組合員で取り組みましょう！

趣旨

３月１１日の東日本大震災によって、東京電力福嶋第一原子力発電所では、１号炉から３号炉までが炉心溶融（メルトダウン）する最悪の事態が発生しました。水素爆発や工場外壁の破壊などによって、高濃度の放射性物質が海水・大気・土壌に放出されて環境を汚染する、未曾有の大事故となったのです。

放出された放射性物質は、地域の住民や労働者だけではなく、まだ生まれていない将来の子どもたちの健康と生命にとっても、計り知れない悪影響を与えるものと危惧します。

私たちは、人間の生存を脅かす計り知れない原子力エネルギーの恐怖に、多大な犠牲を伴いながら直面することになりました。この恐怖と犠牲を、未来に残してはなりません。エネルギー政策を根本から見直すことが必要です。

私たちは、自然を収奪し、エネルギーを無限に浪費する生活を見直し、自然エネルギーを中心とした「持続可能で平和な社会」を実現しなくてはなりません。そのために、原子力中心のエネルギー政策の転換を強く訴え、以下の事項の実現を要請します。

脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会を求める全国署名

衆議院議長　横路孝弘　様
参議院議長　西岡武夫　様
内閣総理大臣　菅　直人　様

紹介議員

請願者

名　前	住　所

呼びかけ団体	取り扱い団体
さようなら原発1000万人アクション実行委員会 〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台3-2-11 総評会館１階　原水禁気付 電話 03-5289-8224　FAX03-5289-8223	全日本鉄道労働組合総連合会 （ＪＲ総連）

要請事項

1. 原子力発電所の新規計画を中止し、浜岡をはじめとした既存の原子力発電所の計画的な廃炉を求めます。
2. もっとも危険なプルトニウムを利用する、高速増殖炉「もんじゅ」と、青森県六ヶ所など再処理工場の廃棄を求めます。
3. 省エネルギー・自然エネルギーを中心に据えたエネルギー政策への転換を求めます。

原発に頼らない社会を実現しよう！！